

女子ソフトボール部 新人戦5位！

11月4日から、熊谷荒川緑地・戸田市道満ソフトボール場で行われた埼玉県新人戦において、創部以来最高となる5位という成績を収めました。

来年3月に茨城県で開催される第54回東日本高等学校女子ソフトボール大会への出場権を獲得しました！

4回戦の対星野高校戦では先発した小林さん(2年・谷塚中)が初回、二回ともに三者凡退に抑え、安定した立ち上がりを見せます。3回に得たチャンスで主将矢口さん(2年・花栗中)と小林さんの連打で2点を先制するもの、直後に追いつかれてしまいました。逆転を許した後に1死満塁のチャンスを得ますが、得点に結びつけることができずに、勢いを掴めないまま3-10で敗戦しました。

順位決定戦では秋草学園高校を相手にエラーを重ね、序盤に大量失点を喫し、劣勢に追い込まれます。2番手で登板した石井さん(2年・吉川中央)が粘りの投球を続け、それに打線が応えて毎回得点を重ね、2点を追いかけて最終回を迎えます。1死後に矢口さんが出塁し、3番金子さん(2年・富士中)がレフトの頭上を越える三塁打を放ち1点を奪取。4番の高木さん(2年・十二月田中)が四球を選び1・3塁のチャンスで伊藤さん(1年・田島中)が放った左中間に抜ける痛烈な当たりにより2人が生還しサヨナラ勝ちを収めました。最大で8点差をつけられながらもあきらめずに戦い、勝利をもぎ取りました。

続く浦和実業学園高校戦では先制点、追加点と得点を重ね、失点をしながらも6-3で最終回を迎えました。1死奪うも四球が絡み、続く4番、5番に長打を浴び、同点に追いつかれます。2塁に走者を残し、逆転のピンチを招くも、後続をショートフライ、センターフライと打ち取り、裏の攻撃を迎えました。先頭の金子さんがセンター前にヒットを放ち、続くはこの試合序盤でセンターの頭上を越える三塁打を放っている高木さんが打席に立ちます。1ボール2ストライクと追い込まれてからの4球目を弾き返し、レフト線を抜くこの日2本目の三塁打で、1塁から金子さんが生還しサヨナラ勝ちを収めました。県5位の成績で新人戦を終え、来年3月に茨城県で開催される東日本大会への出場権を獲得しました。

劣勢に追い込まれながらもベンチメンバーを中心に終止声を出し続けチーム一丸となって戦う姿勢を見せた経験は、この冬のトレーニングに向けて大きな糧となるものです。より優位に試合を進めるために必要な技術、知性、感性を磨くべく、練習はもちろん、校内校外の美化活動をはじめ日常から心身を鍛え、皆さまからご声援をいただけるチームを目指して活動して参ります。引き続き叡明高校女子ソフトボール部をよろしくお願いいたします。